

# News Release

## 組合員・利用者をはじめとする、地域のみなさまの『げんきなカラダ』づくりをサポート 健康増進支援活動『げんきなカラダプロジェクト』本格始動 ～「ひと」に関する保障提供だけでなく、健康づくりを含めた一体的なサービスを展開～

J A共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）は、令和3年4月1日より、J Aグループならびに健康に関する各種サービスを提供する企業・団体等と連携して、組合員・利用者・地域住民のみなさまの「げんきなカラダ」づくりを総合的にサポートする取組み「げんきなカラダプロジェクト」を開始します。

### ■「げんきなカラダプロジェクト」の実施背景・目的等について

ひと・いえ・くるまの総合保障を展開するJ A共済では、共済事業の使命である「組合員・利用者への『安心』と『満足』の提供」、「豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりへの貢献」のさらなる強化・拡充を目指しており、その具体的な施策のひとつとして、「保障仕組みとリスクの予防に向けたサービス等の一体的な提供」を掲げています。

今回の「げんきなカラダプロジェクト」は、「ひと」の保障（生命保障）分野における取組みとして展開するものです。



「げんきなカラダプロジェクト」統一ロゴ

「げんきなカラダプロジェクト」では、「げんきを一緒につくる」をコンセプトに、くらしの根幹を支えるJ Aの総合事業の強みを最大限に活かせるよう、J AやJ Aグループ各団体と連携した取組みを進めるほか、ヘルスケアにかかる各種サービスを提供する企業等とも協業した活動を展開します。「げんきなカラダプロジェクト」のプラットフォームとなるポータルサイトも開設し、健康に関する様々な情報提供や気軽に参加できるイベントを実施するほか、共済契約者限定メニューの提供などを行います。

健康増進の必要性に気づき、活動を実践するきっかけづくりを行うことで、一人ひとりが、自分のペースで無理なく楽しみながら健康を維持・改善できるような取組みを目指します。（詳細は次頁をご覧ください）

J A共済は、「げんきなカラダプロジェクト」を通じて、組合員・利用者・地域住民のみなさまの日々のくらしに寄り添いながら健康づくりを応援して、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりにより一層貢献できるよう取り組んでまいります。

なお、内容については、引き続き拡充を図る予定です。「げんきなカラダプロジェクト」の動向にぜひご注目ください。

## ■ 『げんきなカラダプロジェクト』の実施内容について

### (1) 総合Webサイトの新設

「げんきなカラダプロジェクト」のプラットフォームの役割を果たすポータルサイトを開設し、健康関連のお役立ち情報の発信や、旬の食材紹介、健康診断・人間ドック受診先の紹介などの情報を発信します。

げんきなカラダプロジェクト ホームページ  
(4月1日オープン)

<https://genkara.ja-kyosai.or.jp/>



#### <提供コンテンツ>

##### ○ コラム

J A厚生連などと連携し、J Aグループの医療分野の取り組みなどを掲載したコラムを定期的に発信します。

##### ○ ムービー

楽しんで健康づくりにお取り組みいただけるよう、げんきなカラダづくりのポイントを紹介するムービーを公開します。



### (2) J Aグループとの連携

次の取組みを実施するほか、「J A健康寿命 100 歳プロジェクト」等とも連携した取組みを展開します。

##### ○ 【J A全農との連携】旬の食材紹介

J A全農（全国農業協同組合連合会）と連携し、J Aの農畜産物を販売するECサイト「J Aタウン」に特設ページを開設します。

旬の農畜産物・特産品やレシピを紹介し、「食」の面から、げんきなカラダづくりを応援します。

J Aタウン「げんきなカラダプロジェクト」特設ページ(4月1日オープン)

<https://www.ja-town.com/shop/e/ekaradapj/>



##### ○ 【J A厚生連と連携】健康診断・人間ドック受診先の紹介

J A全厚連（全国厚生農業協同組合連合会）、および各地域のJ A厚生連と連携して、健康診断・人間ドックの受診先を紹介します。

定期的な健康診断・人間ドック受診を促進し、将来のげんきなカラダづくりを応援します。

健康診断・人間ドック受診先紹介ページ(4月1日オープン)

<https://genkara.ja-kyosai.or.jp/checkup/>



※ J A厚生連が設置されていない地域では、人間ドック・健診予約サイト「MRSO(マーズ)」を紹介します。

### (3) 健康イベントの開催

令和2年10月～11月に「げんきなカラダプロジェクト」の先行イベントとして、新型コロナウイルス禍でも安心してご参加いただけるオンライン健康イベントを開催いたしました。

令和3年度も組合員・利用者・地域住民のみなさまのげんきなカラダづくりに役立つイベントの開催を予定しています。

<参考;令和2年度に実施したオンライン健康イベント>

#### オンラインリレーマラソン

- ▶ スマートフォンのランニングアプリやスマートウォッチなどのGPS機能とWebサイトを活用した大会。2～10名までのチームをつくり、合計タイムで順位を競う。

#### オンライン健康謎解き

- ▶ Webサイト内に用意された謎や暗号を解くことで物語が進行するオンライン謎解きゲームイベント。謎を解き明かすごとに健康をテーマとした知識が得られる仕掛けになっている。



### (4) 共済ご加入者向けのメニュー提供

#### ○ AI 食事管理アプリ「あすけん」の提供

国内最大級のAI 食事管理アプリ「あすけん」のJA共済用プレミアム版を所定の要件を満たす共済ご加入者へ提供し、日々の食事管理をサポートします。

#### AI 食事管理アプリ「あすけん」について

- ▶ 会員数530万人超(令和3年3月現在)の国内最大級のスマートフォン用のAI 食事管理アプリ。10万以上のメニューからの食事登録や、画像解析によるメニュー登録をすることが可能で、カロリーだけでなく14種類の栄養素バランスも瞬時に表示される。
- ▶ JA共済連は、同アプリの開発・運営を行う株式会社askenとの間で、農家・地域住民の健康増進に資するより優れたサービスを提供するための業務提携契約を締結している。



#### 株式会社 asken について

- ▶ 「ひとびとの明日を、今日より健康にする」ことをミッションに2007年に創業。約2,000人の管理栄養士・栄養士が在籍し、学校や企業向けにフードサービスを提供する株式会社グリーンハウスの100%子会社。栄養学の知見とAIをかけ合わせた事業を展開。2013年のAI 食事管理アプリ「あすけん」リリース以降、カナダやアメリカでも事業を展開する等、国内外でユーザーの長期的な健康増進をサポートしている。

## ○ セルフ式検査の優待提供

ご自宅で手軽に腸内環境などをチェックできる郵送検査キット「カラダチェック」を共済ご加入者へ優待価格で提供し、ご自身の健康状態への意識向上をサポートし、定期的な健康診断・人間ドック受診の促進なども目指します。

### 「カラダチェック」について

- ご自宅で手軽にできる郵送式検査キット。腸内環境(善玉菌・悪玉菌のバランス)や食塩摂取量など色々な種類の検査キットを提供している。検査キットにご自身で採尿・採便して郵送すると、後日、検査結果を受け取ることができる。
- JA共済連は、株式会社ヘルスケアシステムズと連携し、農家・地域住民の健康増進に資するより優れたサービスを提供するための業務提携契約を締結している。



### 株式会社ヘルスケアシステムズについて

- 名古屋大学発ベンチャーとして2009年に創業。学術的な知見に基づき、身近な食材や健康テーマに関係する郵送検査サービスを主力事業としている。郵送検査に加え、年間10万検体の受託検査の測定および臨床試験の実績を有する。

## (5) 各種資料の配付

イベントの開催・メニューの提供等とあわせて、みなさまの健康に関する意識の向上や、げんきなカラダづくりに実際に取り組むきっかけとなるように、オリジナルの資料等を通じて役立つ情報を提供します。



## (6) げんきなカラダづくりの継続をサポートする共済仕組み

令和3年4月1日より提供を開始する医療共済「メディフル」に、一定期間内に共済金のお支払がなかった場合に所定のお祝金をお支払いする「健康祝金支払特則」を新設します。

この仕組みを通じて、みなさまのげんきなカラダづくりの継続をサポートします。また、健康祝金を各種メニューの利用にもご活用いただくことで、将来のご自身の健やかなカラダづくりにお役立っていただくことも可能です。



【参考】令和3年4月実施の仕組改訂等について(ニュースリリース)

<https://www.ja-kyosai.or.jp/news/2020/20210316.html>